

県政報告

神奈川県議会議員 土井りゅうすけ

一丸で難局乗り越える

企画 土井りゅうすけ政務活動事務所

——昨年末には、超党派による「神奈川県手話言語普及議員連盟」が設立されました。会長として一言お願いします。

——昨年末には、超党派による「神奈川県手話言語普及議員連盟」が設立されましたが、チームで積み重ねてきた活動です。の感慨深いですね。横てお聞かせください。

【土井】12月16日に県庁で設立総会を行いました。手話言語の普及による共生社会の実現を掲げ、議員提案で2014

——昨年7月は、津久ろ



土井りゅうすけ

1959年5月7日生まれ(61歳)

略歴 衆議院議員 小泉純一郎秘書
平成11年より
神奈川県議会議員(6期)

現職 ●議会運営委員会委員
●防災警察常任委員会委員
●神奈川県国土利用計画審議会会長

事務所 登戸2663東洋ビル7F
☎044-911-5200

ずつ地域移行ができればと考えています。あのうな事件が二度と起こらないように、一人ひとりが関心を持つてできることをやっていけるよう「ともに生きる社会」の実現に向けて、地道に活動が続けていきます。

——昨年11月以降、コロナ陽性者が県内でも増加しましたが、対策はいかがでしょうか。

【土井】年末年始の医療提供体制を確保するために県は、12月29日から1月3日の期間、発熱患者の診療やコロナ感染者の入院受け入れなど体制を整えてくれた医療機関等に、協力を支給しています。発熱や咳の症状が出て、かかりつけ医を持たない県民向けには、電話相談窓口「発熱等診療予約センター」を設けてい

ますが、こちらも活用しながら医療機関支援と体制確保に努めています。

——地域経済においては、コロナの影響で商店、特に飲食店は大きな打撃を受けています。

【土井】感染対策に役立ててもらおうと、県では昨年11月から、亚克力板や加湿器などを無償で貸し出し、多くの申し込みをいただきました。

——特殊詐欺対策の進捗はいかがですか。

【土井】迷惑電話防止機能付き機器への補助制度を今年度、県が3カ年事業を始め、市町村との連携で昨年は県内3791台、川崎市では970台が設置されました。相手に警告メッセージを流し、通話を録音することで詐欺以外に悪質な勧誘等にも効果があります。

——県の地域防犯カメラ設置についても、要望が多いと聞きますが。

【土井】2019年度

まで4カ年事業で行い、3年延長したため、補助を継続しています。昨年10月に決定した設置数は、県内が250台でそのうち川崎市は50台、多摩区11台です。まちの安全・安心のための取り組みが続けていきます。

今年もさまざまな困難を皆で力を合わせて乗り越え、引き続き課題に取り組んでいきます。